2025 年度『外国語学会誌』第 55 号投稿規程

以下の要項に従い、『外国語学会誌』第 55 号の原稿を募集します。

１．資　格　　本学会会員とする。ただし、未入会の本学非常勤講師・本学卒業生などからは会費として 2,000 円を徴収する。卒業論文の投稿については、会員に準ずる扱いとする。
特に学生からの投稿を歓迎する。ただし、教員の指導を必ず要すること。

２．分　野　　言語研究、言語教育、言語文化、比較文化、異文化理解、国内外での学生による活動報告（言語、言語教育、言語文化など）、留学記録、言語・方言調査記録、文学、比較文学などに関する内容に限る。文芸創作的なものは認めない。

３．種　別　　未発表論文（卒業論文、ゼミ論文を含む）、研究ノート（授業でのレポートを含む）、資料翻訳、報告、書評など。原稿は横書きとし、完成原稿とすること。また編集の都合上、複雑な図表などはできるだけ避けること。なお、投稿者自身が作成できる場合はその限りではない。

４．体　裁　　原稿（本文・要旨）はマイクロソフトワードで作成し、ワードファイルおよび PDF ファイルで提出すること。なお、要旨は必須ではない。
日本語、中国語原稿は 1 ページ 38 字×38 行。英文原稿は 38 行とする。
また、卒業論文の一部であること、研究資金の援助を受けていること、謝辞については、タイトルには注をつけず、稿末に付記として記すこと。

５．分　量　　ワープロ原稿 10 枚以内。既刊または HP の原稿フォーマットを参照し、タイトルや氏名の表示を考慮したうえで、詰めすぎず余白を含めた偶数ページで作成すること。超過している原稿は受け付けない。（卒業論文、ゼミ論文についてはその限りではない。事前に編集委員長に相談すること。）

６．題　目　　各種原稿には英文題目とローマ字表記による氏名を付記のこと。英文題目については提出前にネイティヴチェックを受けること。氏名の表記については、原則として DAITO Hikaru のように姓をすべて大文字、名は頭文字のみ大文字で表記し、姓名の順に記すこと。なお、名前に姓がない場合や執筆者が上記とは異なる表記を希望する場合は、執筆者の意向を踏まえて編集委員会で決定する。

７．校　正　　2 校までとする。新規加筆は見積もり予算、完成期日の都合上、これを認めない。

８．締　切　　執筆希望者は 2025 年 7 月 11 日午後 4 時までに所定の申込用紙（外国語学部ホームページ https://www.daito.ac.jp/education/foreign_languages/society/からダウンロード）に必要事項を記入し、外国語学会誌編集委員会 gakkaishi@ic.daito.ac.jp にメールで提出すること。完成原稿は 9 月 19 日午後 4 時までに外国語学会誌編集委員会 gakkaishi@ic.daito.ac.jp にメールで提出のこと。なお、体裁が整っていない原稿は受理しない（指導教員を通じて返却）。

９．刊　行　　2026 年 3 月 10 日（予定）
本誌は冊子体および PDF で刊行する。

１０．著作権　　掲載論文の一切の著作権は本学会に帰属する。ただし、執筆者は自ら管理するウェブサイト（学術系ポータルサイト等の執筆者個人ページを含む）において自ら創作した著作物を掲載することができる。なお、掲載にあたり執筆者は当該論文が本学会『外国語学会誌』掲載の論文であることを明記するものとする。

１１．その他　　提出された原稿の採否、その他の取り扱いについては編集委員会の決定に従うこと。また加筆修正などについて執筆者にお願いすることがある。執筆者には PDF 版のファイルならびに冊子版を二部贈呈する。ただし、海外への送付は行わない。その他疑問の点は担当委員（教員）までお問い合わせ下さい。